

特定下水道施設共同整備事業(スクラム事業)

受賞機関
 宮崎県三股町
 宮崎県山之口町
 宮崎県高城町
 宮崎県山田町
 宮崎県高崎町

1. 効率的な下水道施設の整備

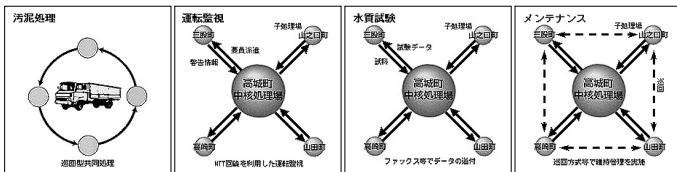
北諸県郡5町は、宮崎県を代表する一級河川大淀川の上流域に位置している。近年当河川流域では、上水道の水源としている宮崎市をはじめ、水質浄化に関する住民意識が高まってきた。このような背景のもと、5町においては、河川の水質保全や生活環境の改善を図るため、下水道事業に着手することとなった。一方、市町村における財政状況や社会経済状況の悪化により、公共事業の施設整備や維持管理に関するコスト縮減が必要不可欠となってきた。このため5町では、平成5年に下水道研究会を発足し、効率的かつ経済的な事業手法について検討を行った。その結果、ほぼ同一時期に互いに連携した下水道処理施設の計画・設計・施工を行うこととし、県内では初めて、全国では4番目となるスクラム事業を採用することとした。



中核処理場(高城町)移動脱水車:5町を巡回

2. スクラム事業とは

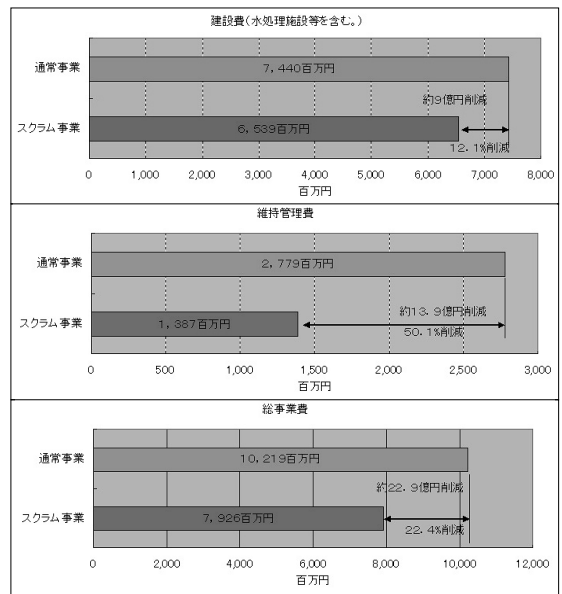
「特定下水道施設共同整備事業(スクラム事業)」は、複数の市町村において、下水道施設の共通化・共同化を実施したり、遠隔操作をはじめとする集中管理監視・制御のための施設を整備することで、効率的かつ経済的な下水道事業が行える。



3. スクラム事業の概要

- 箇所: 宮崎県北諸県郡(三股町、山之口町、高城町、山田町、高崎町)

- 事業(施策)実施期間: 平成9年度~平成15年度
- 事業費: 256百万円



建設費・維持管理費は平成15年度から10年間で試算しています。

4. スクラム事業の効果

- ・ 不慣れな下水道事業を各自治体で実施するよりも、5町でそれぞれの問題について協議・検討、することにより、下水道事業に携わる職員のスキル向上が図られた。
- ・ 5町で同時に下水道事業を行うことによって、広域のエリアで住民の下水道に対する関心が向上した。
- ・ 5町同時に下水道事業を行うことにより、河川の浄化、水質保全効果がより向上する。
- ・ 初期コストである処理場建設のコストを縮減することができ、下水道事業の効率的経営に寄与できた。

5. おわりに

今回、このスクラム事業に取り組んだことで、汚水処理場におけるLCCを含めたコスト縮減を図ることができた。事業のコスト縮減はもとより、一自治体だけでなく、近隣の自治体と一緒に広域的に、下水道事業の目的である公共用水路の水質保全を図ることができた。

今後は、効果的な生活排水対策を行うため近隣の自治体と連携をとりながら、住民の理解と協力の基、広域的・計画的な管渠整備を図ることが重要である。